

私の名前は
林咲希
大学卒業後
千葉県柏市へ
やってきました

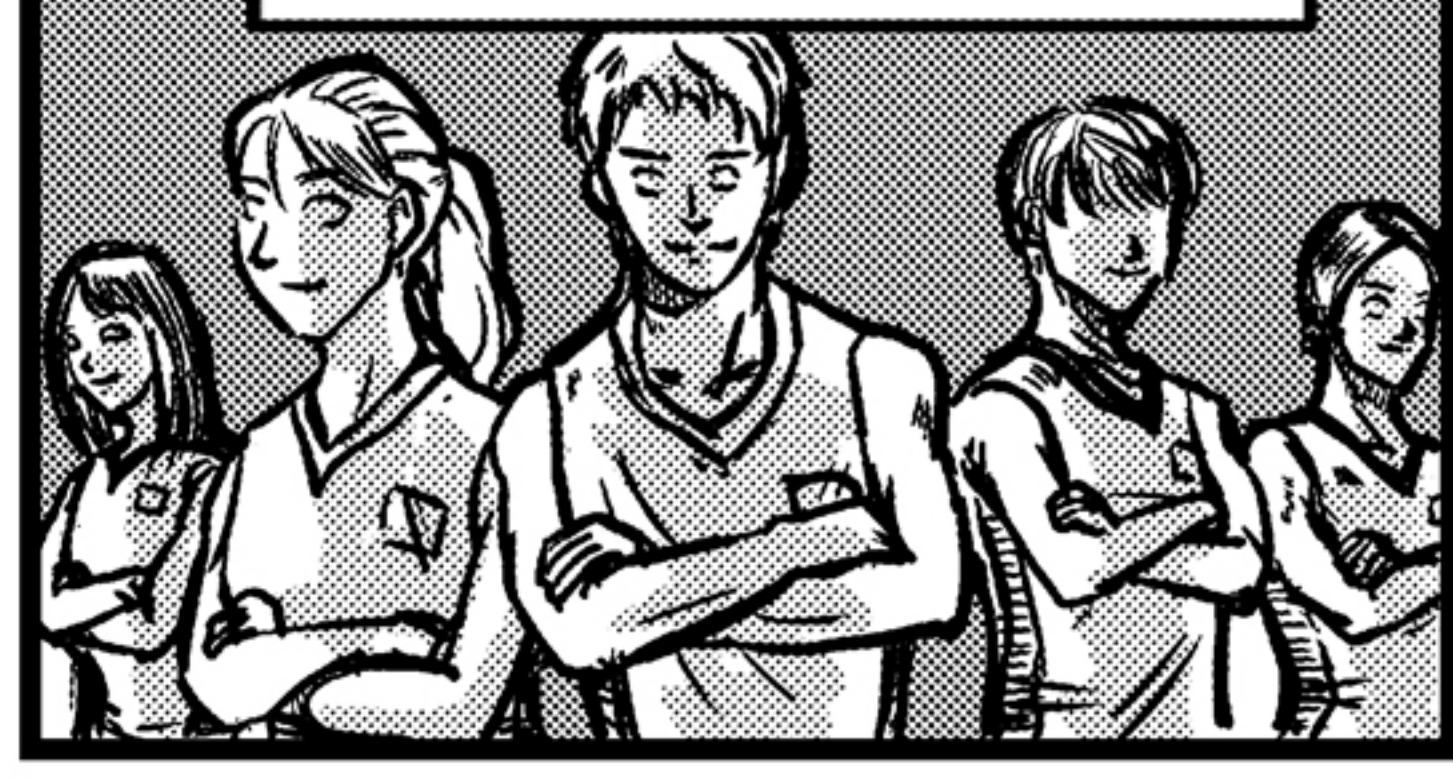
Wリーグに所属する
ジェイエックスエネオス
JX-ENEOS
サンフラワーズへ
入団するために



第3章 転

語り 林 咲希

これまで獲得した
全国タイトルは
40を超え
「絶対王者」と
呼ばれる
チームです



憧れの対象だった
国内トップレベル
選手の集団



チームでプレー
することさえ
至難な世界に
身を置くこと
になったのです



苦しいときこそ
周囲の支えや応援が
助けになります

よ！咲希
来たぞ

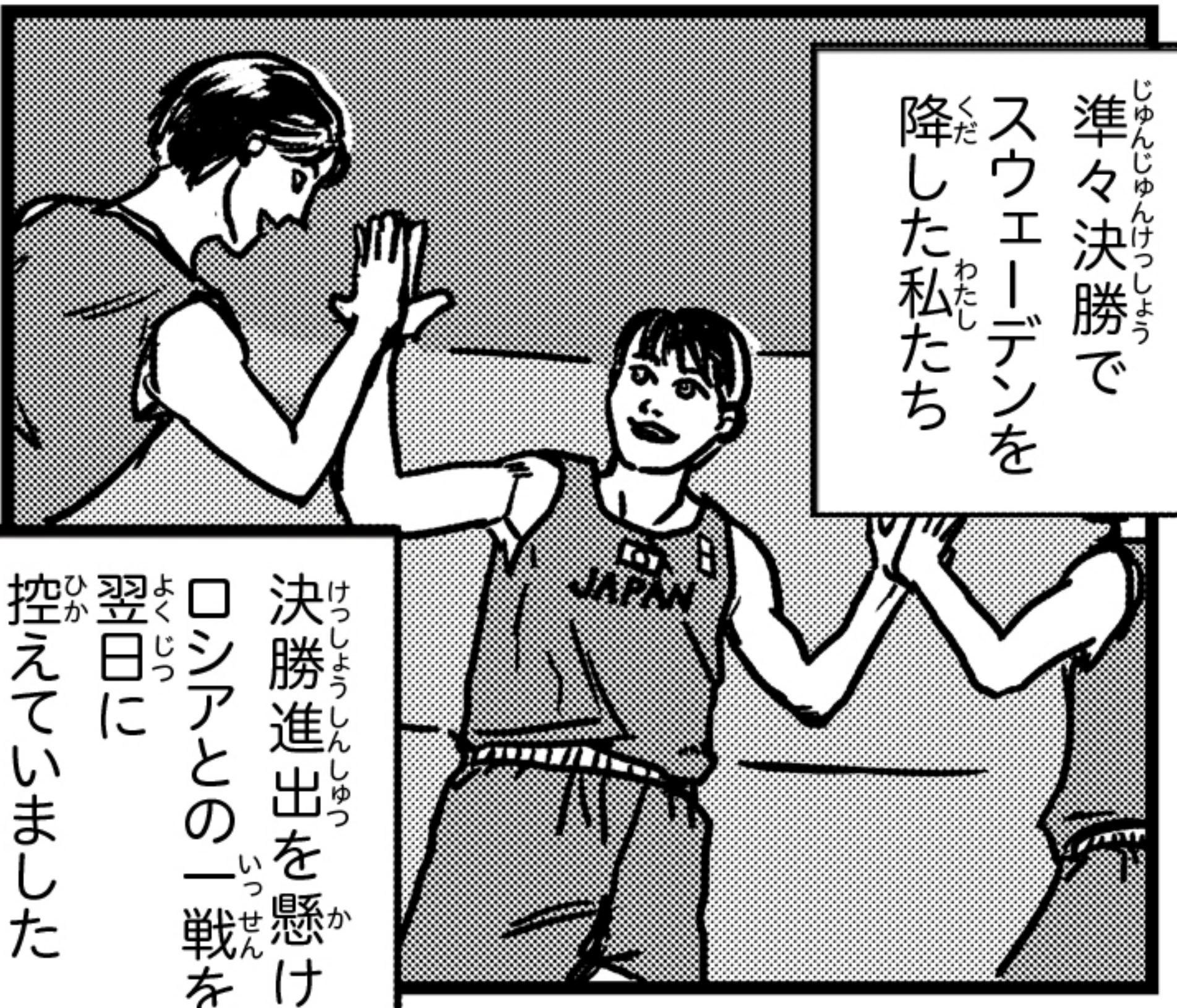


がんを患った父も
最近調子がいいようで
よく応援に来てくれます

その2週間後
私は、台北で開催された
第29回ユニバーシアード
に出場していました



準々決勝で
スウェーデンを
降した私たち



決勝進出を懸け
ロシアとの一戦を
翌日に
控えていました

そこへ
姉から入った
SNSへの投稿



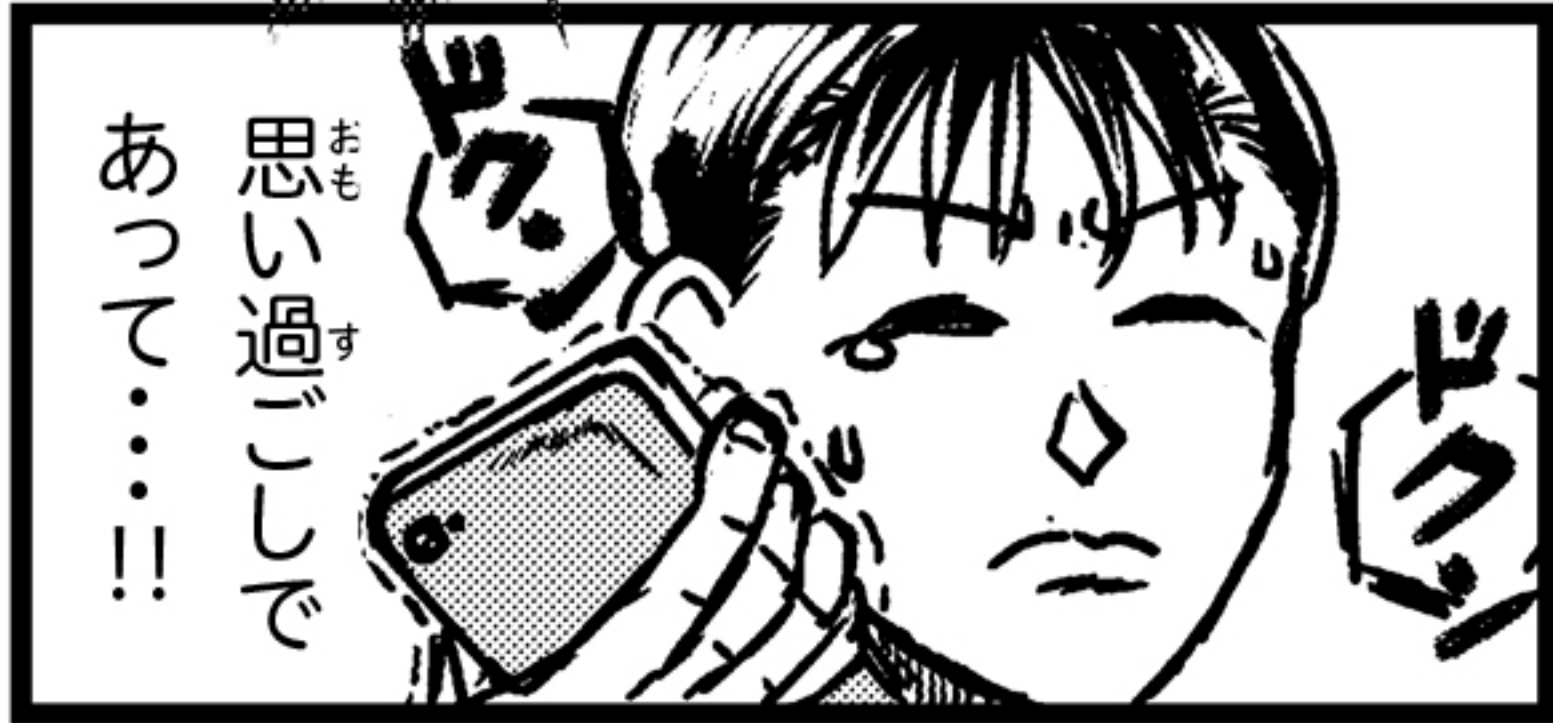
YUI
神様お願い
お父さん、頑張って

そこには短く
悲痛な
メッセージが
綴られていました

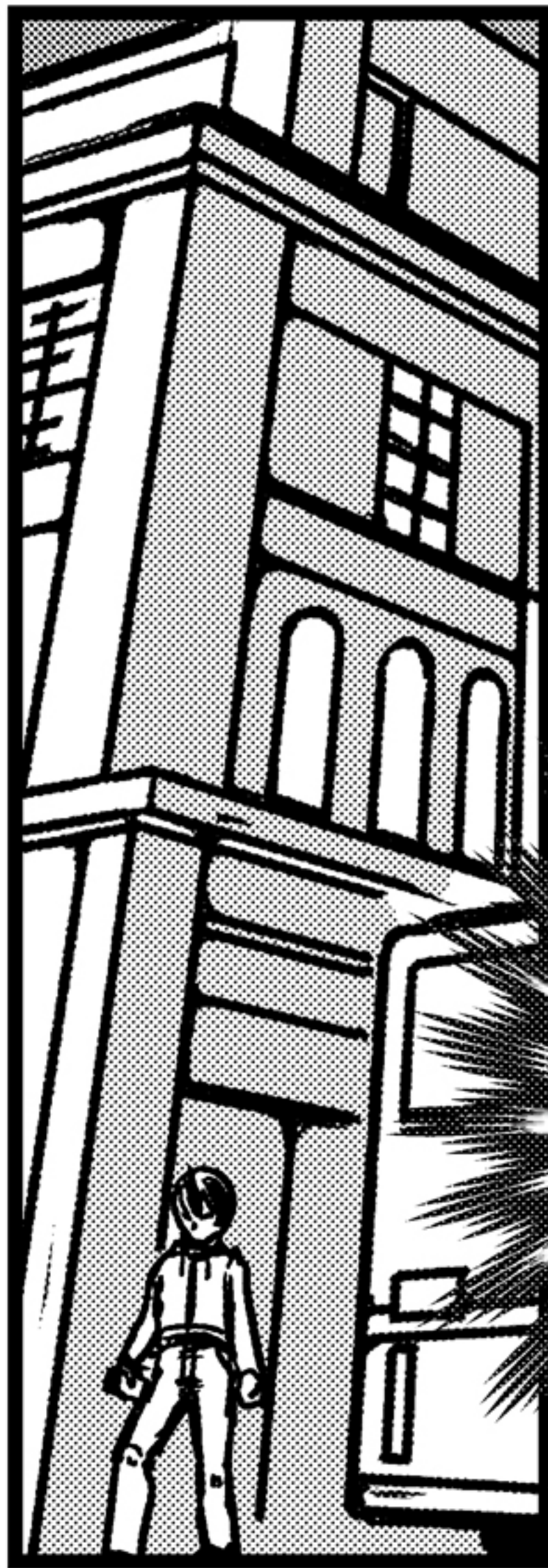




お母さん
からの着信!



思い過ぎ
あって…!!



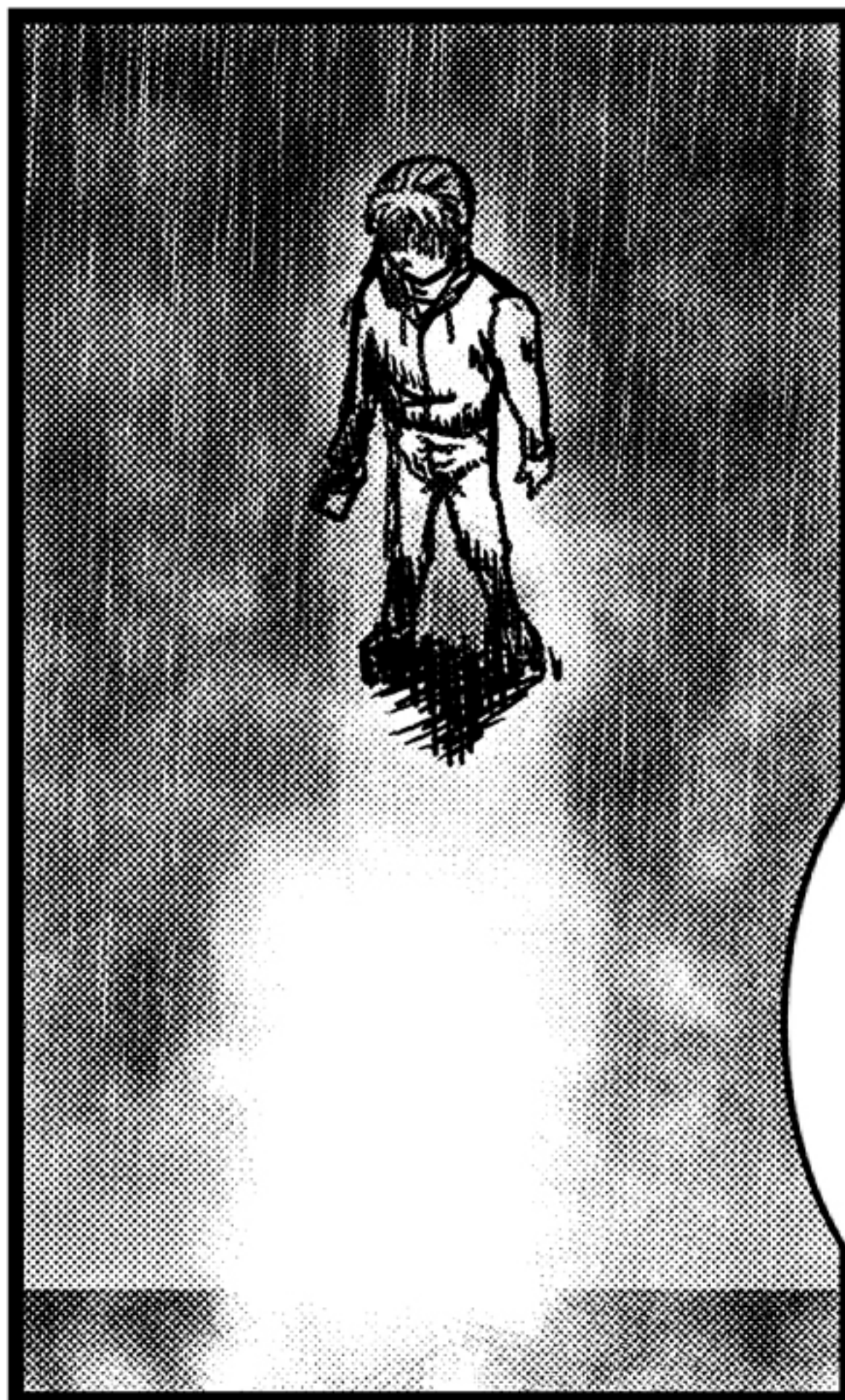
胸騒ぎが
止まらない



お父さんに
何があったの?



一睡も
できなかった



…咲希…

…お父さん
亡くなった…



そーだね
お父さんに
最高の姿
見せよう!

…はい…

私はまた一つ
周囲の人に
救われたのです

この時、声を
掛けてくれたのが
JX-ENEOSの
先輩・藤岡麻菜美さん
でした

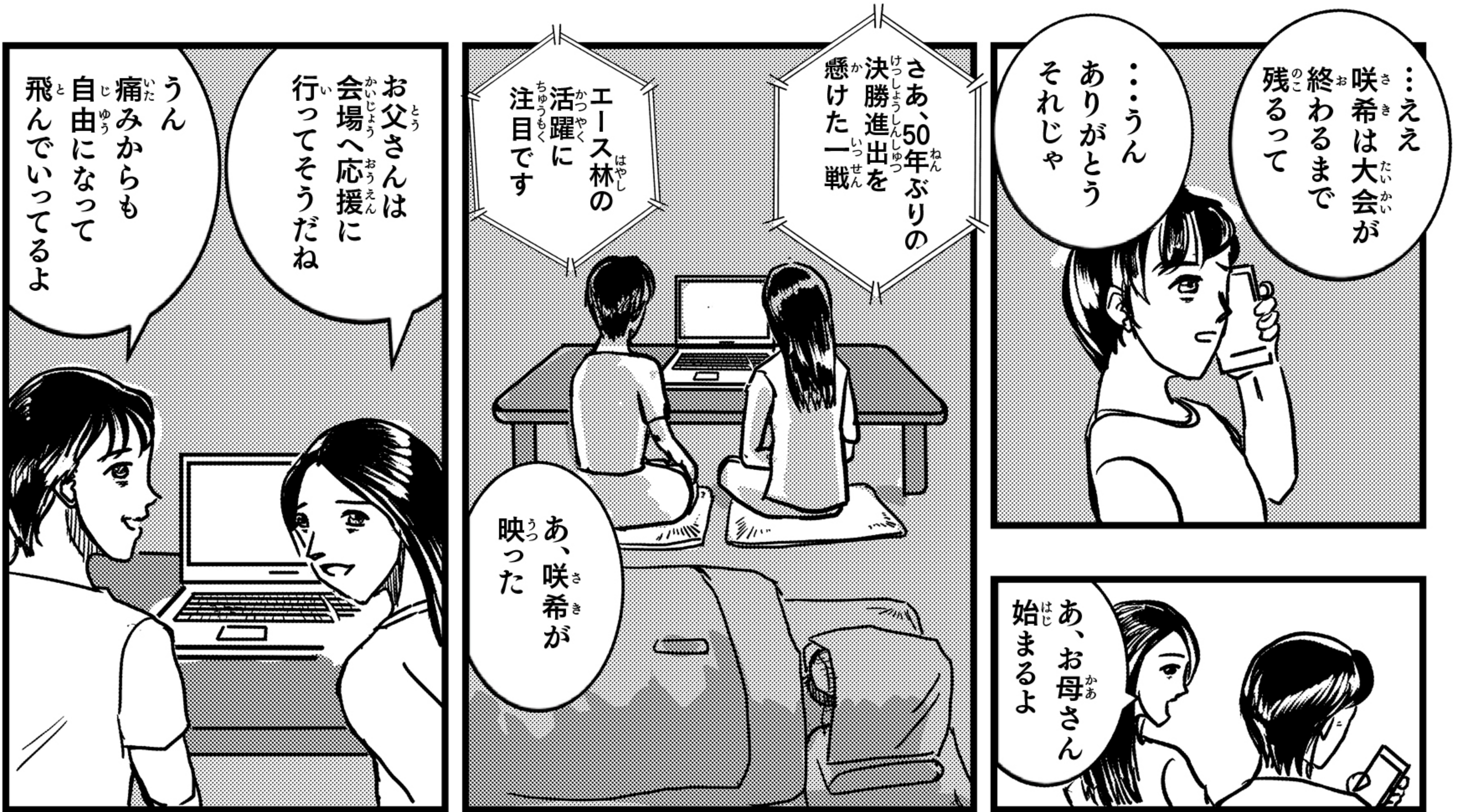
「残って頑張りたい」と告げる私に「一言」



キキ
大丈夫?



…



うん
痛みからも
自由になって
飛んでいってるよ

お父さんは
会場へ応援に
行ってそうだね

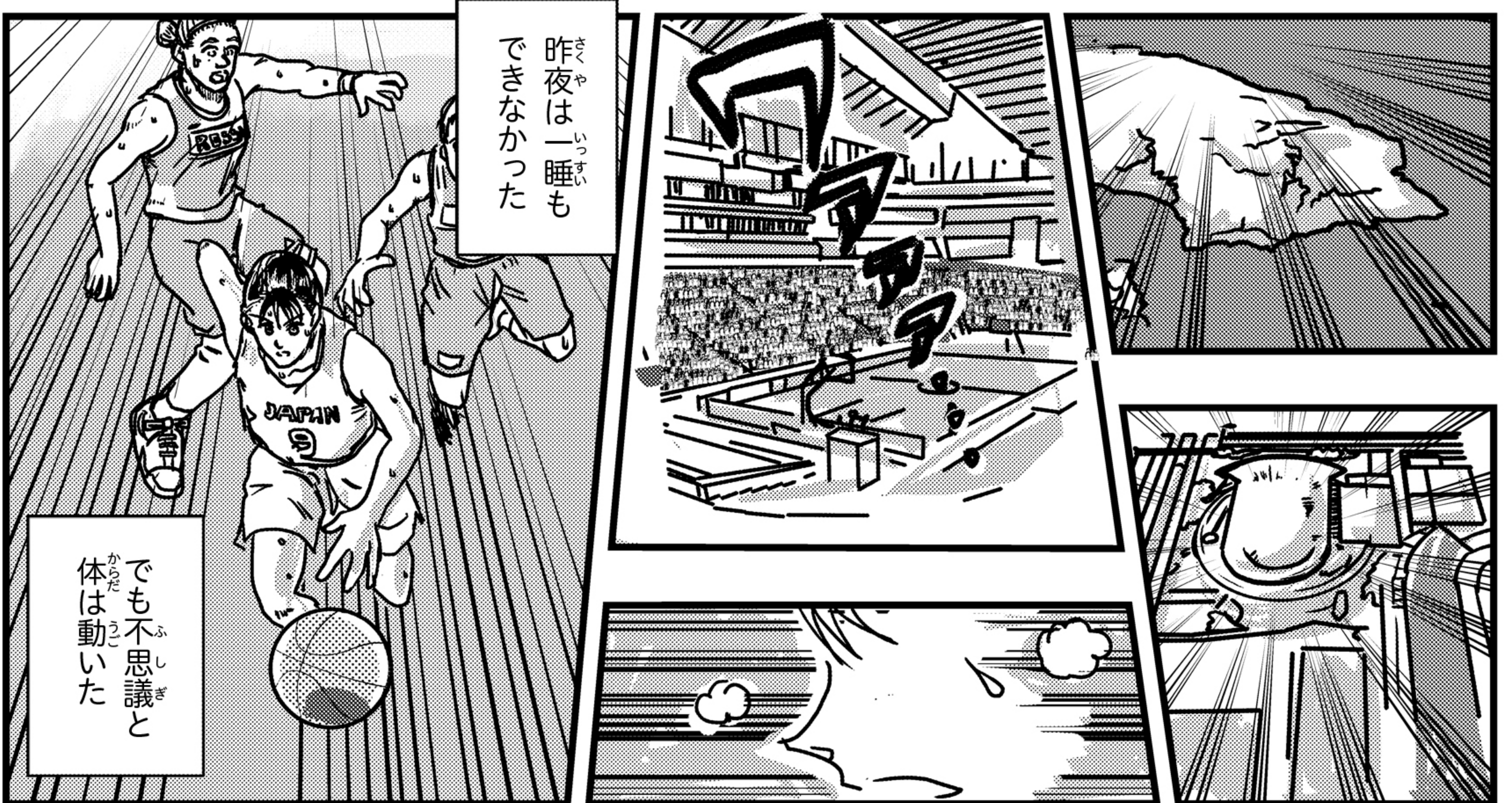
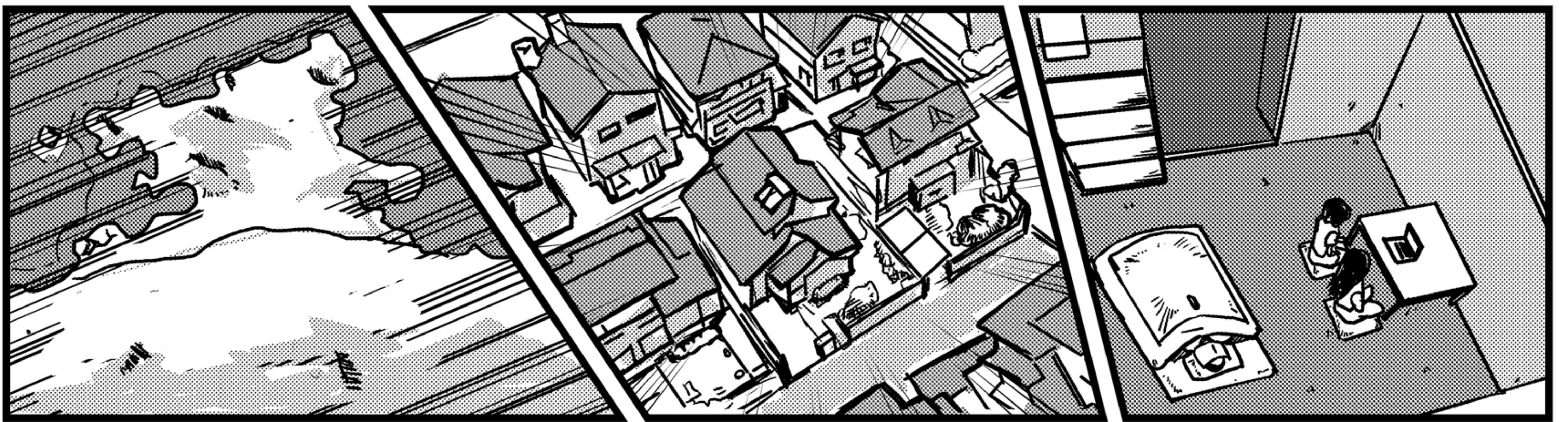
さあ、50年ぶりの
決勝進出を
懸けた一戦
エース林の
活躍に
注目です

あ、咲希が
映った

……うん
ありがとう
それじゃ

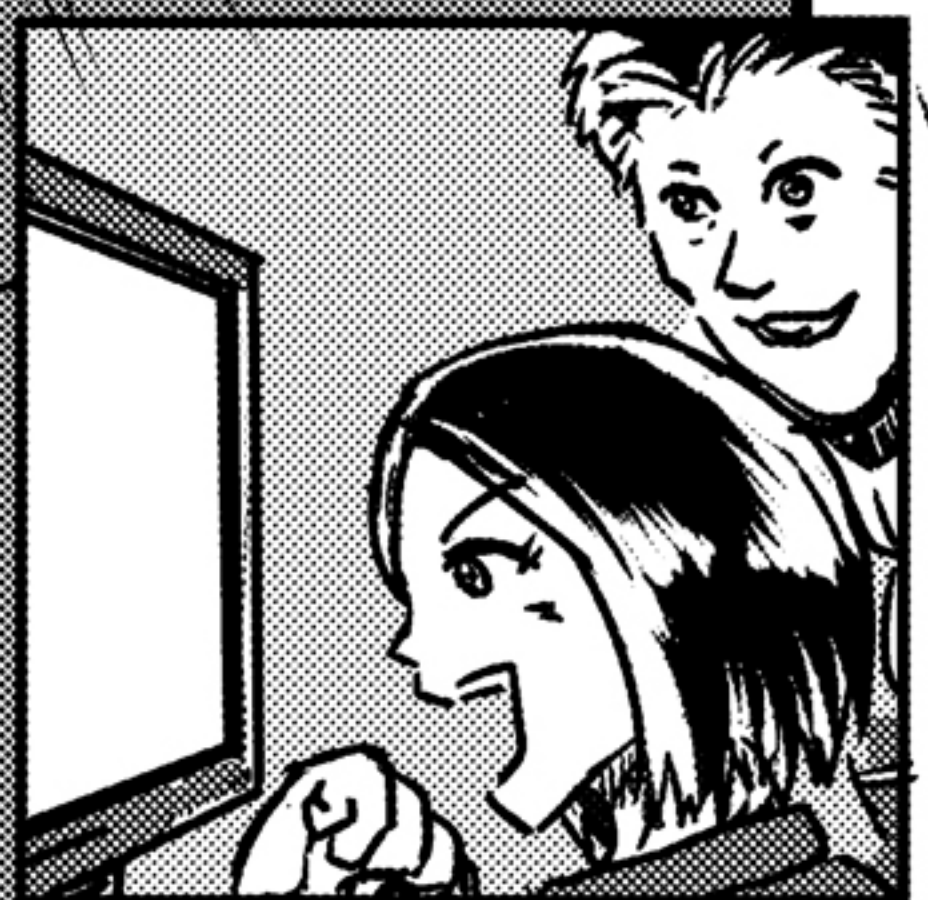
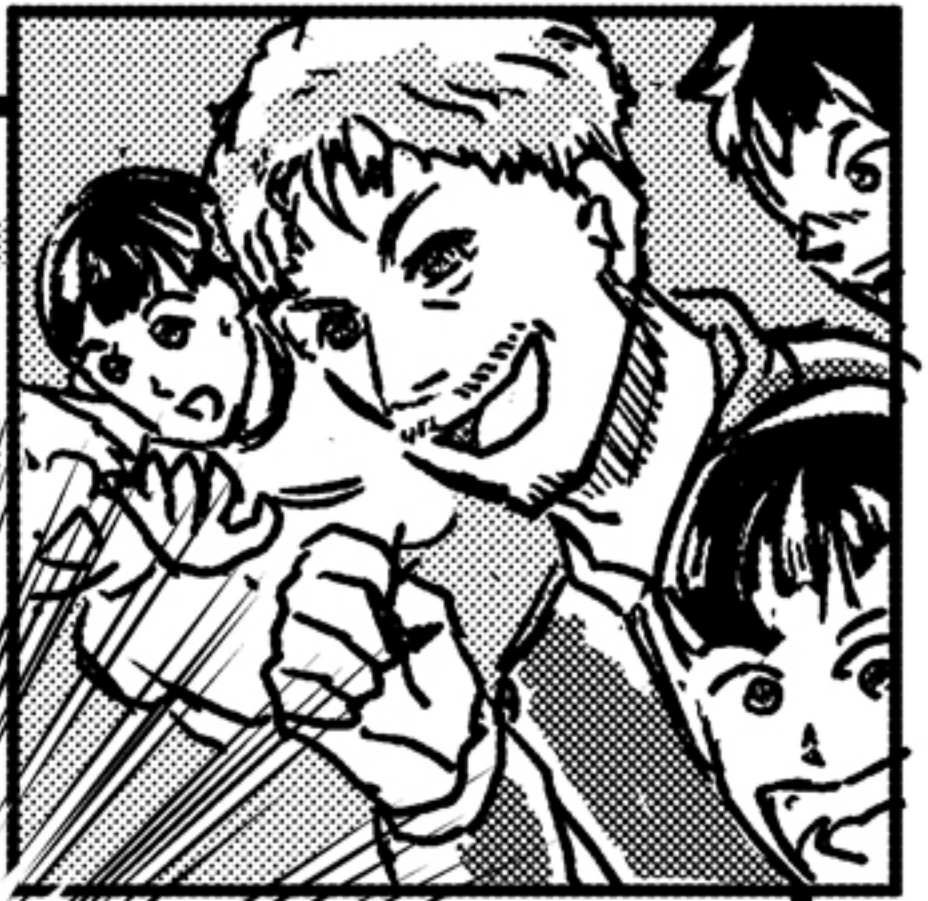
……ええ
咲希は大会が
終わるまで
残るって

あ、お母さん
始まるよ

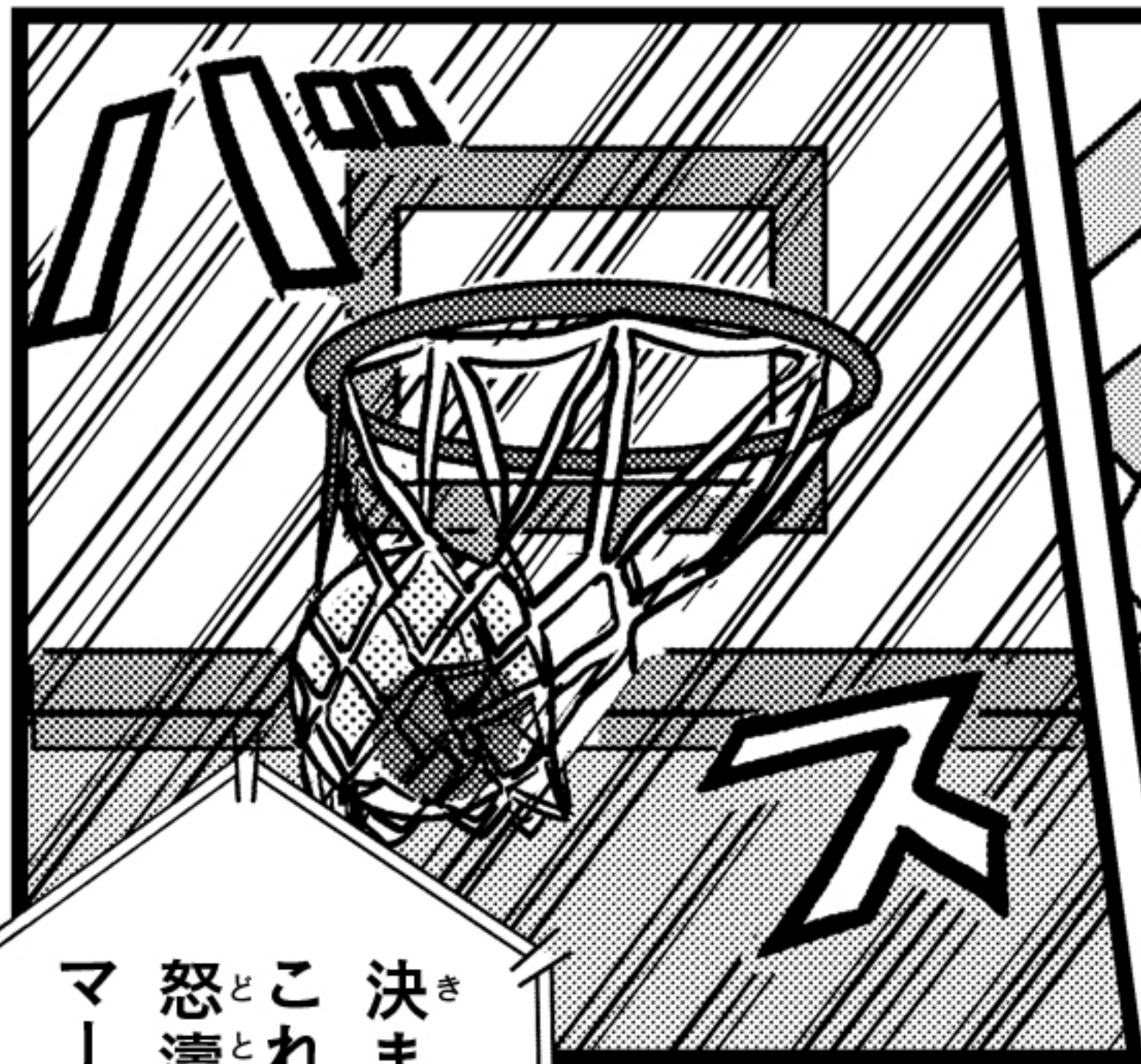


昨夜は一睡も
できなかった

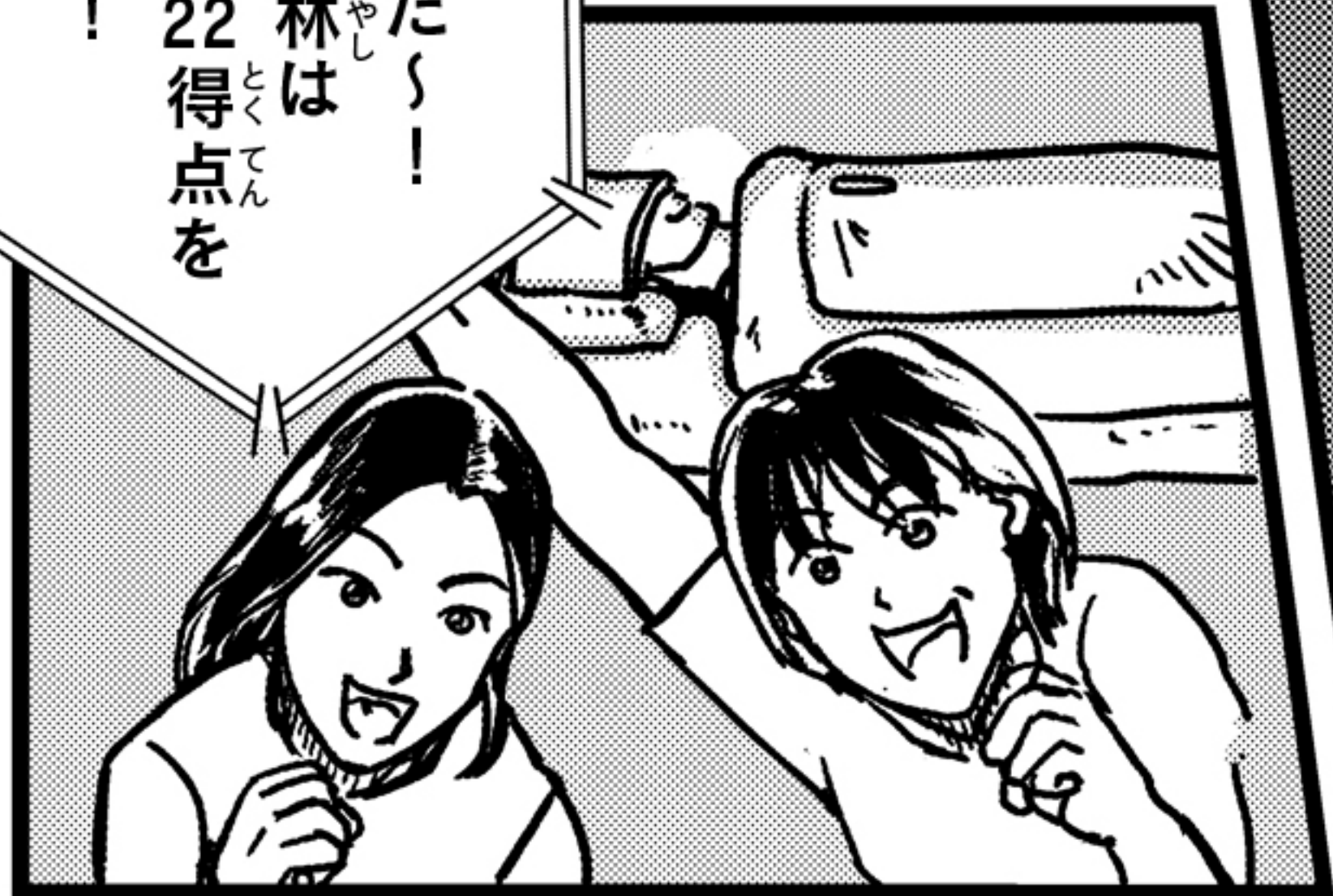
でも不思議と
体は動いた



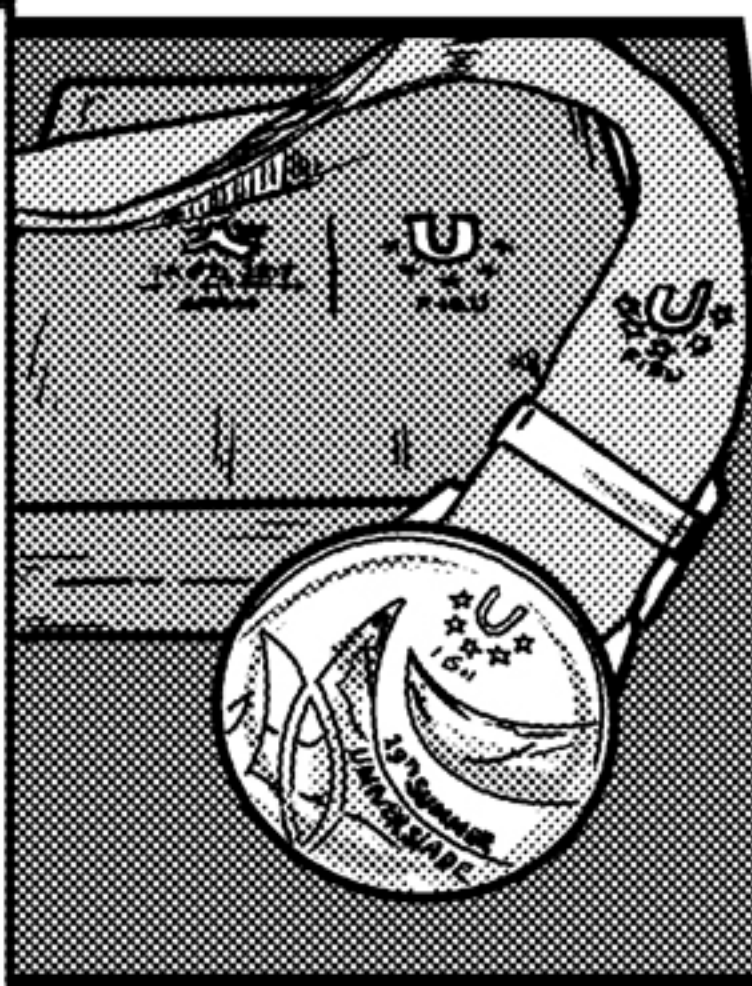
行け!!
咲希!!



決まった!!
これで林は
怒濤の22得点を
マーク!

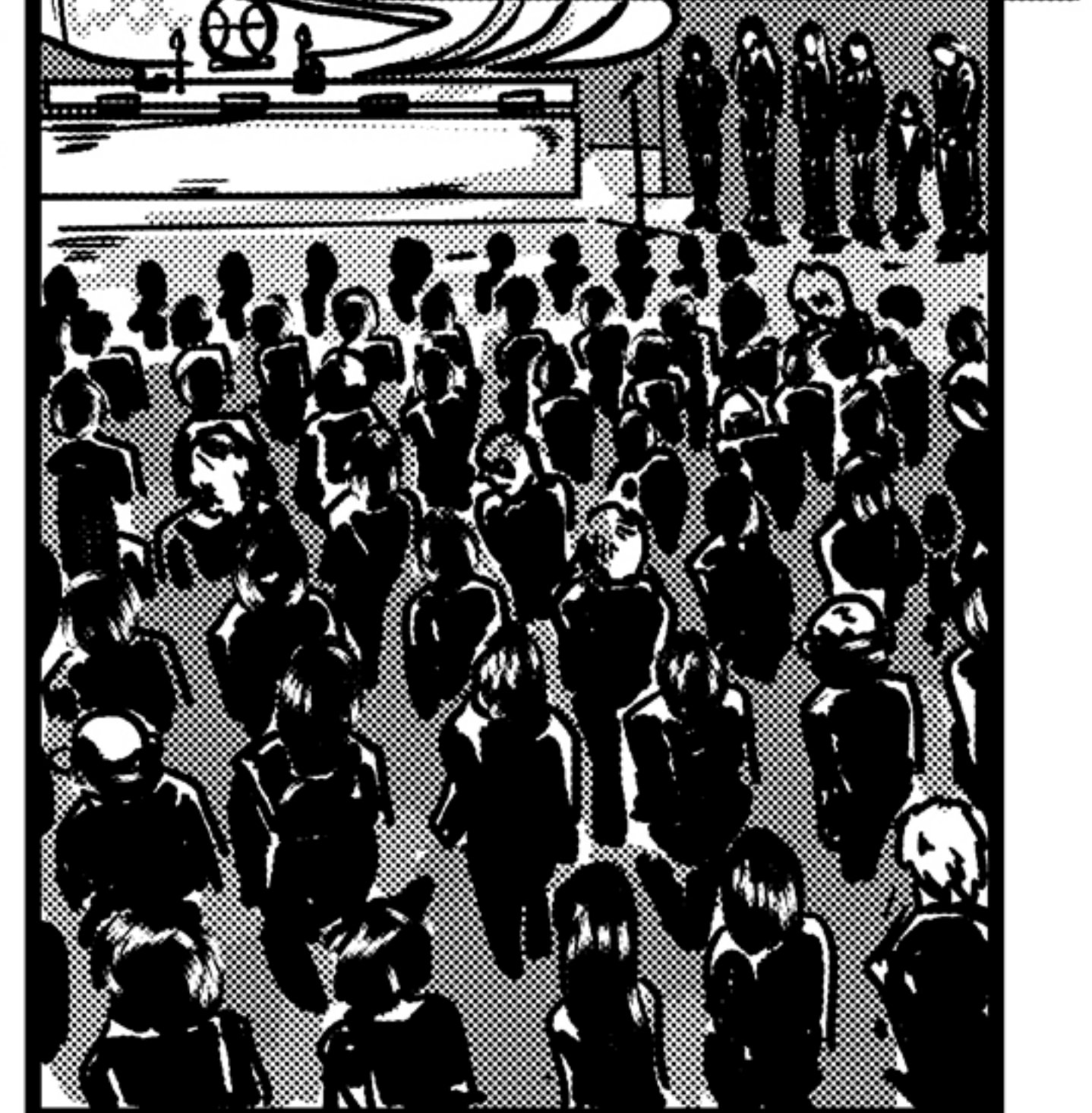


電光石火の
3Pシュート!
今日の林は
誰にも
止められない!!



こうしてロシアに
快勝した日本は
続く決勝で敗れるも
50年ぶりの
銀メダルを
手にしたのでした

帰国した私は
その足で糸島へ
父の葬儀には
通夜・葬儀合わせて
1300人が参列
してくれました



キキ!
そろそろ
出番だよ

私は再び
バスケットの道を
歩み始めました



本当に
苦しい時期も
あったけど

父・母・そしてお世話に
なった人たちに
恩返しをする
唯一の方法だから



「希望の花が
咲くように」
私は歩み続けます